

SDGs CHALLENGE 2024

募集要項

2024年5月

兵庫県・神戸市

(運営事業者:NPO法人コミュニティリンク・2080 Ventures)

SDGs CHALLENGE2024 募集要項

1. 実施背景・目的

スタートアップは、経済成長を牽引するエンジンとして、また、革新的なビジネス手法により社会課題の解決に取り組む主体として、世界市場のみならず地域社会のイノベーションを推進する上で重要な存在になってきています。

これまで兵庫県・神戸市では、起業家が集う場づくり、資金支援、成長支援、人材育成に取り組んでまいりました。特に2020年7月に大阪・京都と共に「スタートアップ・エコシステム拠点グローバル拠点都市」(内閣府)に選定されて以降、兵庫県・神戸市では、世界に伍する多様性のあるスタートアップ・エコシステムの実現、スタートアップの育成・支援に向けて取組を進めています。

また、深刻さを増す気候変動への対策は世界共通の喫緊の課題となっており、兵庫県は2022年3月に改訂した「兵庫県地球温暖化対策推進計画」(※)において、脱炭素社会の実現に向けて、最先端技術を創出するイノベーションと併せて、持続可能な成長を可能とする技術の社会実装に向けたイノベーションの創出が不可欠であることを掲げています。

兵庫県・神戸市が主催する本プログラムは、上記背景を踏まえ、世界共通のSDGs実現に挑むスタートアップの海外展開を支援し、グローバルな社会変革を生み出すサービス・プロダクトの開発・成長と、イノベーション創出を促すスタートアップ・エコシステムの強化を目的とします。

(※) https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/warming/leg_255/leg_394

2. 募集テーマ・応募条件

<募集テーマ>

SDGsの課題解決に資する製品もしくはサービス

※今年度は特に、脱炭素やカーボンニュートラルに貢献するプロダクトもしくはサービスを開発するスタートアップを優先的に採択する予定です。

<応募条件>

- A. 上記募集テーマに関する製品もしくはサービスを開発・事業化しているスタートアップ
(原則はプロダクトのプロトタイプがあること。ただし、研究開発型の場合はチームが結成されていれば構いません)
- B. 海外展開を実施・計画中、または、中長期的に海外展開を予定していること
- C. 創業者または事業責任者など、意思決定ができるメンバーが参加できること

- D. 神戸市で実施するプログラムに現地参加可能であること (Kick off session 2日間、Demo Day 前日及び当日の2日間の計4日間を予定)
- E. 全国から応募可能
ただし、兵庫県内に拠点(*)がないスタートアップは、プログラム期間中(2024年7月18日から2025年1月31日まで)、兵庫県内に拠点を設けること

(*)拠点とは、兵庫県内の本支店、営業所、もしくはコワーキング施設等を指します。登記の有無は問いません。応募時点で兵庫県内に拠点のないスタートアップについては、個別に相談に乗りますので、事務局までお問い合わせください。なお、本事業採択企業で、「起業プラザひょうご(兵庫県が運営するコワーキング施設)のコワーキング会員を新規に契約される場合は、プログラム期間中、会費半額免除で利用することができます。

- F. 2021~2023年度のSDGs Challenge採択企業であっても、前回採択時と異なる地域での海外実証や、異なるプロダクト・サービスの実証を希望する場合は応募可能です。

3. プログラム内容

本プログラムは、「事業開発支援」と「海外進出における実証・調査事業の経費支援」の2つから構成されています。概要は以下の通りです。

(1)事業開発支援について

事業開発支援は、

1. Kick off session
2. Hands on coaching
3. Demoday & Post management

の3つのパートで実施します。

【1. Kick off session】

Day1は、スタートアップとひょうご神戸スタートアップ・エコシステムとのミーティングを目的としたオープンセッション

Day2は、スタートアップと担当メンターとのチームビルドおよびKPI設定を目的としたクローズセッションです。

プログラムの概要は以下の通りです。

- Kick off session - Day 1
 - **Keynote Presentation**
オープンイノベーションをテーマにしたキーノートスピーチ。
 - **Panel Discussion**
客員起業家(EIR)と業界のエキスパートをゲストに迎え、「イノベーションとインパクトの具体化と可視化」、「成功したSDGs関連のスタートアップとスケールへの勝ち筋の事例」、「効果的な戦略、取組み、ベストプラクティスのインサイトの共有」などをテーマに議論し理解を深めます。
 - **Networking**
オープンイノベーションに関心のある関西圏の企業との交流会を実施します。

- Kick off session - Day 2
 - **Business-Relevant Lectures:**
スタートアップがグローバル展開を行う上で、重要な海外投資家との関係構築や資金調達を行う際に身につけておくべきマインドセットと、市場参入戦略(GTM)について解説を交えたレクチャーを行います。
 - **KPI Setup Meeting**
担当となるメンターとミーティングを行い、新規市場への参入に向けて必要要件の洗い出しと改善を要する分野について議論をし、KPIを設定します。
 - **Founders' Networking**
プログラム参加社同士の横のつながりと親交を育むため、ネットワーキングセッションとグループアクティビティを企画しています。
 - **Team-Building Lunch**
プログラム参加社の間でより深い絆と親交を促進するため、ランチ交流会を行います。

【2. Hands on coaching】

7週間の集中メンタリングによる事業成長をサポートします。

主な支援メニューは以下の通りです。

- **Tailored mentoring sessions with EIR:**
 - 各スタートアップは、割り当てられた担当メンターとウィークリーセッションを7週にわたって行います。このセッションでは、主に新規市場参入戦略(GTM)、顧客獲得およびアウトリーチ、ピッチデッキをグローバル市場向けに進化させるブラッシュアップに重点を置きます。
- **1:1 Sessions with 5 Visiting Mentors:**

- 週次でセッションを行うメンターとは別の外部メンター5人との個別セッションの機会を設け、担当メンターではカバーしきれない地域の市場や、クリーンテック、気候テック、バイオなどの業界に関する深い洞察を提供します。
- **Specialized Lectures:**
 - 担当メンター及び外部メンターの双方から、計7回のレクチャーシリーズを企画しています。効果的なピッチ、ピッチデッキのためのストーリーテリング、セールステクニック、データ収集とマネジメントなど、プログラム参加スタートアップのニーズに合わせたテーマのレクチャーを予定しています。
- **Business Matching:**
 - 各担当メンターは積極的にグローバル市場での顧客獲得を目指し、スタートアップがプロダクトのピッチをする機会を設けます。潜在顧客とのミーティングの日程調整まで行い、効果的なプロダクトのデリバリーとセールスターゲティング戦略の改善をサポートします。(参考目標: 各スタートアップに海外企業2社とのミーティングの設定)

【3. Demoday & Post management】

スタートアップの事業成長およびVCや海外進出国等とのマッチング機会創出のためのDemodayを開催します。

- **Demoday prep. and eve party**
 - Demodayの前日、担当メンターとピッチのセリフ回しやデッキデザインについてのアドバイスとコーチングのセッションをし、demodayへの最終調整及びリハーサルを神戸で行います。
 - 各担当メンターは5日間神戸に滞在しており、前日以外にも相談することができます。
 - Demoday前日は、関係者とプログラムのアルムナイとで前夜祭を企画しています。
- **Connecting with Global Investors and Networks:**
 - デモデイでの各スタートアップのピッチをSNSやグローバルネットワークで共有します。関心を持った企業、投資家がいれば即座にスタートアップとおつなぎする体制をつくっています。

(2)海外進出における実証・調査事業の経費支援

本プログラムに採択したスタートアップに、海外での市場調査・実証事業及び海外のスタートアップ支援プログラム等への参加を実施するための経費を1社あたり30万円(税込)支援します。

ただし、海外での市場調査・実証事業の具体性を確認するため、**Hands on coachingの期間中(7月から12月)**に海外実証・調査事業計画書(別紙1)を提出し、面談の上、計画が承認されることを条件とします。

- 対象費目:海外への渡航費(航空運賃、VISA取得費用など)、海外現地での宿泊費、海外現地パートナー・コーディネーターへの再委託費(通訳、翻訳、調査など)の詳細は別紙2をご覧ください。

3. 使用言語

海外展開を見据えた支援プログラムのため、英語での活動・交流が主となり、ピッチデッキなどのアウトプットの言語は英語推奨となります。適宜、日本語でのフォローアップを行います。

ただし、海外実証・調査事業計画書は日本語での提出となります。

※プログラム参加者である事業責任者自身が英語でコミットするのがベストですが、英語ができるメンバーを加えてプログラムに参加することもできます。

4. 採択企業数

10社程度

5. 参加費用

無料

ただし、Kick-off sessionやDemodayなど現地参加を求めるプログラムに参加する際に必要となる交通費・宿泊費などは自己負担となります。

6. 実施会場

実施会場は、以下の通りです。ただし、変更や追加の可能性があります。

■Kick-off Session

- 起業プラザひょうご
兵庫県神戸市中央区浪花町56 三井住友銀行神戸本部ビル2F
<https://www.kigyoplaza-hyogo.jp>
または
- ANCHOR KOBE
兵庫県神戸市中央区加納町4丁目2-1 神戸三宮阪急ビル 15階
<https://anchorkobe.com/>

■Hands-On Coaching

ZOOM等によるOnlineで実施

■Demoday

神戸市内を予定

7. 実施スケジュール

事業開発支援	Kick-Off session	2024年7月18日(木)～7月19日(金) ※現地(神戸市)オフライン参加を条件とします。
	Hands on Coaching	Tailored mentoring sessions with EIR 2024年7月第4週～9月第1週 全7回の担当メンターとの週次セッション期間 ※オンライン
		1:1 Sessions with 5 Visiting Mentors 2024年7月第4週～9月末 外部メンター個別相談可能期間 ※オンライン
		Specialized Lectures ※ストリーミング配信 ※プログラム期間中はアーカイブ動画すべて視聴可能
	Business Matching 2024年7月～12月	
Demoday	2024年12月から2025年2月上旬の内、2日間 ※詳細日程調整中 ※現地オフライン参加を条件とします。	
海外進出における実証・調査事業の経費支援		2024年9月～2025年1月末



8. 募集期間・応募方法

- 募集期間:2024年5月14日(火)～6月7日(金) 18時まで(JST)
- 本プログラムWEBサイト(<https://sdgs-challenge.jp>)からお申し込みください。
なお、エントリーフォームの記入項目一覧は別紙1をご参照ください。

9. 審査方法および選考基準

書類選考および面談により随時選考します。審査結果は、メールで通知します。

(審査プロセス)

- 一次審査(書面審査)
日本語または英語を使用言語とします。
- 二次審査(オンライン面談)
二次審査Pitchと質疑応答を行います。
Pitchは英語、質疑応答は日本語または英語を使用言語とします。

(採択基準)

1. 具体的な事業開発(商用化に向けた研究開発)・販売に着手し、市場に提供可能な商品・サービスを有しているもの(純粋なアイデアレベルではないもの)
2. 創業者及びチームと事業の相性が優れているもの
3. 対象とする課題・顧客・事業目標やビジョンが明確であり、SDGsを基礎とする応募テーマ(共通する社会課題の解決)に合致する活動方針を有するもの
4. 事業活動により、兵庫・神戸の地域経済への好影響が期待され、市場全体の変革の契機となりうるもの
5. 本プログラムの活動に創業者または事業責任者が、参加起業家及びメンターとの交流・相互学習に主体性を持って参加できること
6. 現地参加が必要とされるプログラムに参加できること
7. SDGsCHALLENGEをはじめとする、ひょうご・神戸のスタートアップ・コミュニティへの積極的な参加・貢献の意思を有すること

10. 採択企業の発表について

採択結果につきましてはメールで通知いたします。

(不採択の場合、審査結果の理由については開示いたしません)

採択企業は、WEBサイト(<https://sdgs-challenge.jp>)で発表します。

11. アンケートやフォローアップへの協力依頼

採択企業の皆様には、SDGsCHALLENGE事業の改善を目的としたアンケートやヒアリングへのご協力をお願いします。

12. その他注意事項

- 事業計画等の知的所有権については、提案者に帰属します。
ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲でご応募ください。
- 応募にあたりご提供いただく個人情報を含む提出書類の内容は、兵庫県・神戸市および運営受託事業者であるNPO法人コミュニティリンク・2080 Venturesに共有します。また、本プログラムの協力・後援団体に対し必要な範囲で共有・利用されます。
- 提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや関係者を除く第三者に提供することはありません。
- 審査結果発表後においても、応募書類への虚偽の記載、「参加資格」の要件に該当しない等の事実が判明した場合、本プログラムへの参加資格を失うものとします。
なお、採択後及び本プログラムの開始後に上記に該当する事実が判明した場合、または募集・採択条件に反する行為が認められた場合には、参加決定の取り消し、または途中で辞退していただく場合があります。

13. 問い合わせ

【運営委託事業者】 NPO法人コミュニティリンク・2080 Ventures
sdgs-challenge@communitylink.jp

(別紙1) 海外実証・調査事業計画書

海外実証・調査事業の実施を希望される応募者は、以下の項目をGoogle Formで入力して頂きます。提出された計画内容について書類審査・ヒアリングを行います。

採択された海外実証計画については、実施着手前に実施計画書・行程表を、実施完了後に実施報告書を提出して頂きます。

1. 企業名・代表者名
2. 実施体制
3. 渡航予定人数とその役割(渡航を伴う場合のみ)
4. 対象国・地域
5. 海外進出の動機・戦略、対象国・地域の選定理由(200文字程度)
6. ビジネス展開を通じて解決する対象国・地域の課題(200文字程度)
7. 新たに挑戦する実証事業(または調査事業・展示会)の目的と概要(200文字程度)
8. 新たに挑戦する実証事業(または調査事業・展示会)の詳細(400文字程度)
9. 実施により想定する成果
10. 実施計画期間
11. 支出予定費用明細

(別紙2)海外実証・調査事業の経費について

1. 対象となる経費

海外実証・調査事業計画の採択日以降から2025年2月末までに発生した経費のうち、以下のもの:

- 航空券(空港使用料、燃油サーチャージ等、必要諸経費を含む)
(注)エコノミークラス(Y)を対象とする。
(注)プレミアムエコノミー(W)を含む上位クラスは対象外とする。
- 宿泊費(上限25,000円(税込み)/泊)
- 出展料
- 現地法人設立関連費用
- 海外プログラム参加費
- 運搬費(展示会出展時のみ)
- 委託料(用途・計画の具体性や検収確認の方法等により審査の上、判断)

なお、航空券・宿泊費は1社3名まで

2. 対象外経費(問い合わせが多い項目に基づき、例を以下に記載します)

- 参加企業の社員人件費(社内エンジニア、子会社等も含む)
- サービス開発の外注経費
- 国内旅費(神戸の会場への移動費等、本邦内旅費)
- 備品購入費(企業の資産になる備品など。データ等も含む)
※備品扱いは10万円(税抜)以上とする

3. 対象期間

- 実証・調査計画承認後～2025年2月末(支援対象とする経費発生期間)

4. 対象国

- 全地域を対象とし、渡航先は複数か国でも可とします。
- 渡航実施の際は、「外務省海外安全ホームページ」に基づく海外危険情報レベル、または海外感染症危険情報レベルが2以上の国については、必要な安全措置を講じるなど自己判断の上、実施してください。

5. 精算方法と精算時に必要な書類

■ 精算方法

- 立替払い精算とする。(精算に必要な書類を添付した請求書をNPO法人コミュニティリンク宛に提出)
- 書類に不備がないことを確認出来次第、法人口座へ振込を実施

■ 精算に必要な書類

- 航空機を使用した事実が分かる書類(搭乗券またはチェックイン後のEチケットまたは搭乗証明書等)
- クレジットカードを使用した場合
クレジットカード明細および銀行口座の引き落とし内容がわかる書類(通帳明細等)
- 銀行振込の場合、請求書および振込明細書を提出
- 現金の場合、領収書の原本を提出
- 現地通貨の場合は、兵庫県指定のルールに準拠し日本円に換算

詳細については、別途、採択者向けに説明会を開催します。

経済合理性の観点から申請された必要経費について審査の上、支給します。

以上